



2015年7月27日26号

発行：グリーンコープ生活協同組合理事会

出雲市斐川町荏原 2230-1

↑組合員イラスト…今月は杉原郁枝さんの作品です♡
イラストは引き続き募集中！ お問い合わせはこちらへどうぞ➡

TEL：0853-73-8010 FAX0853-73-8013

第64回通常総代会を



2014年度、理事会では「グリーンコープ運動を通して、グリーンコープのファンを増やしましょう」を組合員活動の重点方針とし、各ブロックがそれぞれに自立し、さまざまに活動を進めました。

また、役職員・地区委員などが、地域のイベントなどを通してグリーンコープを多くの消費者に広げていく活動にも取り組み、新規加入組合員数、供給高が大きく伸長しました。



生活協同組合として、引き続き「いのち育む食べもの運動」を地域に広げ、グリーンコープ運動をとおして島根の地に根づいていきます。

開催しました

重要な議事及び議決事項

- 第1号議案：2014年度事業報告及び決算関係書類等承認の件
- 第2号議案：2015年度事業計画及び予算決定の件
- 第3号議案：役員選任に関する件
- 第4号議案：役員報酬に関する件
- 第5号議案：グリーン・市民電力事業の取り組みと出資募集に関する件
- 第6号議案：一般社団法人グリーン・市民電力への基金拠出に関する件
- 第7号議案：議案決議効力発生の件

いずれも原案の通り賛成過半数で承認されました。
(議長2名を除く)



6月理事会報告 (2015.6.19開催)

・第64回通常総代会議事録について ・役員報酬決定について ・2015年夏季一時金支給について ・口永良部島噴火救援カンパの取り組みについて ・カタログ回収について ・旅費規程一部変更について ・秋のつどいについて ……などを協議しました

数字でみるG.C生協 (島根)



(2015年5月20日現在・数字はグリーンコープ登録分です)

新規加入された組合員さん…69名

現在の組合員総数…7,786名 (前年対比 102.8%)

暮らしの助け合い活動

けんき隊

みなさんの依頼
お待ちしております

第1号 議案

二〇一四年度事業報告及び決算関係書類等承認の件

寺本専務より次のように報告がありました

〔保冷箱の洗浄がスタートしました。〕

…二〇一五年二月から、福岡にある物流センターに、保冷箱専用の洗浄機が導入され、一時間で約八〇〇個、一日約四、〇〇〇個の保冷箱の洗浄を始めました。

組合員の皆さんには普段から保冷箱の取り扱いについて、衛生管理にもご協力頂き、これからも組合員みんなが気持ちよく利用出来るようにしていきますように。

組合員の声
を
カタ
カ
タ



〔カタログの回収〕…二〇一五年七月六日週から、GREENカタログの回収を開始します。

〔青果の欠配対策〕…二〇一四年度は葉茎類3、3ポイント、果茎類7、1ポイント、前年より改善することが出来ました。根菜類は前年と変わらず改善が必要です。引き続き、生産者の皆さんと改善に取り組みます。

〔その他〕…ポイント制度、牛乳の液垂れなど、組合員の皆さんからご意見、ご要望の多い課題については、引き続き全体の課題としています。

〔有まいにち自動車〕…出雲ドーム近くにある子会社(有まいにち自動車も、三期連続の増益となり、約一、六三六千円を次年度繰越利益とします。

〔剰余金処理〕…今年度の税引後の剰余金四、〇九二千円は、全額前期繰越損失に充当しました。次期繰越損失は、一七、六一千円となりました。引き続き解消に努めてまいります。

定本理事長より次のように報告がありました

☆GREENカフェを定期的開催しました！

人間の体は食べものからできています。食を大切にすることは生命を大切にすることです。そんな食の大切さ、食に対するグリーンコープの想いを伝えたい、そして何よりも食べものの美味しさを実感してもらいたいとの思いでカフェ部を創設し定期的に試食会を開催しました。

「美味しいです。また利用します」という声をたくさんいただきました。素材の良さのおかげだと感謝しながら活動しています。

☆雲南地区に地区委員会を発足しました！

多くの組合員さんに出会いたい、さまざまに企画を考え、いろいろな地域へ出かけていくことを意識しました。そうした中で、かねてから要望のあった雲南地区に地区委員会を発足することができました。

☆松江でも「おしゃべり会」を開催しました！

福祉の取り組みとして、組合員が気軽に集える場「おしゃべり会」を出雲地区に加え松江地区でも開催しました。会を重ねることに参加者が増え、定着しつつあります。暮らしの助け合い活動「げんき隊」も継続して利用いただけるようになりそうです。グリーンコープらしい助け合いの輪が広がっています。

☆脱原発学習会を開催しました！

地元島根大学の上園先生を講師に、「私たちの暮らしを豊かにするために島根のエネルギーを考えよう」と題して講演いただきました。エネルギーについても地産地消の取り組みが必要であると教えていただきました。また、一人ひとりが自分のことと捉え、情報を知り、考えていくことの大切さも教えて頂きました。

☆市民電力事業の取り組みについて

オールグリーンコープで取り組む市民電力事業に、島根も取り組んでいくことを提案しました。(詳しくは4ページをご覧ください)

「グリーンコープが大好き！気持ちいいに活動しました！」



監査報告書

- 1、決算書類について
…組合の経営成績について概ね正しく示しているものと認めました。
 - 2、グリーンコープ連合からの仕入額については、今年から島根独自企画版の資料の提供を受けています。
 - 3、損失処理案について
…概ね法令及び定款に適合しているものと認めました。
 - 4、事業報告書について
…青果の欠配対策について、改善が少し見られ評価します。ただし、本来あってはならないことです。
 - 5、一般社団法人グリーン・市民電力を通じた活動について、法令上の問題は解決されていません。
 - 6、議案について
…連合の経営責任に対する考え方、また、市民電力事業について、一般社団法人が行っていることは調査・研究の範囲と呼べるものなのか、疑問を感じています。
 - 7、子会社である「まいにち自動車」について
…継続して赤字経営となっており、企業努力の成果だと考えます。今後もこの経営状態が続くことを期待します。
- など、監事よりの監査意見として頂きました。

第2号議案

二〇一五年度事業計画及び予算決定の件



寺本専務より

次のように提案がありました

二〇一五年度は、二〇一四年度の成果を『確実な資産』にしていきたいです。

そのために、引き続き、仲間づくりを重点に、組合員の皆さんに毎週、確実に注文して頂けるように働きかけていきます。

また、食べものの「栄養」と「健康」について探求していきます。

具体的には、環境ホルモン問題、遺伝子組換え食品、食品添加物、ポストハーベスト農薬、放射能汚染問題など、食べものの安心・安全を脅かす課題に取り組み、組合員が開発し、利用することで育んだ、グリーンコープの食べものの栄養と価値を広げていきます。



定本理事長より

次のように提案がありました

『理事会活動方針』

重点方針

- 「グリーンコープ運動を通して、グリーンコープのファンを増やしましょう！」
- ① グリーンコープの食べもの運動をすすめてみましょう。
 - ② 活動組合員を増やしましょう。
 - ③ 助け合いの輪をひろげましょう。
 - ④ 脱原発社会をめざしましょう

一人ひとりの力は小さくても、たくさんの方が集まりつながれば大きな力となります。

グリーンコープは運動を力強く継続していくことで、事業が成り立っていきます。

組合員力をそれぞれの地域で表現しよう。グリーンコープをひろげていきましょう。そして、豊かな地域をつくっていきましょう。

第5号議案

**グリーン・市民電力
事業の取り組みと
出資募集に関する件**

オールグリーンコープでは「安心・安全」な食べものを作ってきたように、「電気も自分たちでつくろう」を合言葉に、出資金の呼びかけが行われています。現在、島根を除く13単協で取り組まれ約8億3千万円、7700人の組合員が賛同されています。

島根では、2年前に監事から法的に問題はないのか等のご指摘をいただき、理事会としても自信を持って組合員に提案ができませんと、グリーンコープ・グリーン市民電力出資金の募集の取り組みは控え、一般社団法人グリーン市民電力（以下社団）への基金の拠出も保留とし、検討を深めてきました。この間、社団や連合へ意見書を届け、回答を頂き、また社団からスタッフの方に来て頂きお話を聞いたりする中で、不安であった点がクリアになっていきました。

主に不安であった点は、生協法などの関係法規に関して違法ではないかという点と、事業的に大丈夫なのかということでした。法的な問題に関しては、連合が厚生労働省にきちんと報告をした上で進めているということ、また、既に他のグリーンコープ以外の生協なども市民発電事業に取り組んでおられ、今年度より売電を開始さ

れるなど、生協の自然エネルギーへの取り組みは大きく広がっている状況などにより、本総代会への提案を判断しました。

また、事業的には、きちんと採算性を担保したうえで事業計画を作成し、社団、共同体で精査し執行していくこと、また、各単協が事業運営を頑張っていくことを確認しています。二〇一四年度はグリーンコープ全体としても組合員数、供給高とも前年を上回っていますし、社団も予算を上回る発電をし、税引き後約八〇万円の黒字で終わることができています。また、いずれはグリーン市民電力もPPS（特定規模電気事業者）になることを目指し、一般家庭への電力供給も調査研究しています。

二〇一六年度の電力自由化により、私たち一般家庭が電気を選べる時代になるはずですから。そうすれば、「原発の電気は使いたくない、自然エネルギーの電気を使いたい」という思いが、実現できることになるのです。社団としては、無秩序に施設を建設すること、売電をすることが目的ではなく、この電力の自由化に向けて、原発の電気は使いたくないという組合員の願い想いをかなえるために、電力事業の調査・研究を通して施設建設を実践的にいながら活動することを目標としています。

このような経過の中で、理事会として、これまで島根でも脱原発社会を目指そうと運動をすすめてきましたが、グリーンコープ連帯

の主体でもある島根もその一員として、さらに一歩踏み込んでいきたいとこの提案をさせていただきます。

安心・安全な食べものを作り、安心して暮らせる地域づくりをしてきたグリーンコープだからこそ、電気も生活に必要なものだから自分たちの手で電気を作りだそうという、グリーンコープ運動の1つの運動だと思えます。

未来に何をつなげるのか、何を遺すのか、私たち大人に問われています。ひとりの母親として子どもたちに何を残してやるのか、今、できることは何なのか、島根理事会として引き続きしっかりと検討しながら、進めていきたいと思えます。

第6号議案

**一般社団法人
グリーン・市民電力への
基金拠出に関する件**

第五号議案で説明しました一般社団法人は、非営利法人制度の一つです。資本金がなくても設立できますが、事業を行うための自己資金の調達の方法として、基金を設置することができます。

基金の総額は一億円とし、半額の五千万円をグリーンコープ連合から、残り五千万円を各県のグリーンコープ生協が供給高にに応じて拠出しています。島根は一〇六万円となります。島根以外の各県はすでに拠出済みです。

理事の紹介 … 総代会で承認された理事を紹介します（任期2年）

第1回理事会（2015年6月13日開催）で互選されました。

代表理事（理事長）：

定本さゆり

代表理事（専務理事）：

寺本敏徳

理事：

枝広由紀 吉田由佳 旭林久美子

永井瑞穂 伊達紗由里 中本千帆子

勝山智恵子 林淑恵 山崎典子

常務理事：

長谷川清 青戸将之

渡部隆行 吉川正子

監事：

鎌田澄 山中三郎 小林浩二



新任
伊達 紗由里
(安来ブロック担当)



新任
中本 千帆子
(松江ブロック担当)



新任
林 淑恵
(出雲ブロック担当)

新任
勝山 智恵子
(奥出雲ブロック担当)



新任
山崎 典子
(ワーカーズ代表)

安来ブロック



ブロック長
①さゆちゃん
②ゆずこしょう

地区委員
①みれいちゃん
②もめん豆腐

安来に遊びに
来てね

地区委員長
①くみちゃん
②ところてん

組合員事務局
①みかちゃん
②お好み焼粉

地区委員
①いくちゃん
②冷し中華

地区委員
①きよさん
②ホットケーキミックス

地区委員会計
①よっしー
②うめぼし (瓶入り)

地区委員
①ゆうちゃん
②キッチンしゃぼん

安来メンバー紹介

- ①ニックネーム
- ②好きな商品

松江地区委員会

2015年春のつどいを開催しました

今年の春のつどいは「安全基準ってな〜に？」というサブタイトルで、残留放射能の安全基準についてグリーンコープ連合の商品本部の方にお話をいただきました。

放射能についての基礎知識では、良く耳にするベクレルとシーベルトとの違いがわかりました。また、2011年3月11日の震災後、2011年9月に放射能測定室を開設し、安全な食品を組合員に届けようとするグリーンコープの取り組みに、信頼を深めることができました。質疑応答では、参加者の方が放射能について学んでこられた事や、最新の情報などを話され、とても勉強になりました。



♡♡♡♡♡ <参加者のアンケートより> ♡♡♡♡♡

- ・何となくわかったつもりになっていたベクレルとシーベルトの違いがはっきりとわかりました。数字におどらされてはいけないと思いました。グリーンコープの「安心・安全」を届ける姿勢がよくわかりました。
- ・ベクレルやシーベルト、放射線や放射能など、基本的な用語が理解できて良かったです。
- ・何度聞いてもわかりにくいので、参加させていただきました。少しわかりました。自分の

- 知らなさぶりにガックリすると同時に皆さんがとても勉強されていることに大変感心しました。続けて私も勉強したいと思います。食品だけでなく安心安全を追求すること…ほんとに大切ですね。
- ・硬い内容でしたが、とてもわかりやすく話していただいたと思います。 質疑応答もていねいに答えてくださり(ソフトに)、とても良かったと思います。

大田地区委員会

季節のお弁当づくりを開催しました

開催日：5月26日(火) 会場：大田市民センター 参加人数16名



大田で『野の花』を営まれている和田 直美さんを講師にお迎えして春のお弁当づくりをしました。

8品の盛り沢山の内容でしたがどれも炒めるだけ、和えるだけ、ゆでるだけと簡単で予定していた時間よりも早く出来あがりしました。



ご飯は産直赤とんぼ玄米(農薬不使用)を3分づきにしてお鍋で炊き上げ、とても美味しかったと好評でした。

持参した弁当箱に詰めてみると同じ料理でも人それぞれ個性が出ていました。

和田さんから『(料理を作り)手をかけることは子育てに通じます。子どもに我が家の味を1つでも好きになってもらえれば家に帰って来たくくなります。』などお話を伺いながら皆でゆっくりと美味しいお弁当を頂きました。

どのお料理も次の日から冷蔵庫にあるものをアレンジして作れるようなものばかりでとても参考になりました。色々な話に花を咲かせとても和やかな会となりました。



レシピ紹介



☆新じゃがの大学いも☆ レシピ

- ・じゃがいも 30g
- ・砂糖 大さじ1/3
- ・油 大さじ1/3

①じゃがいもは皮つきのまま食べやすい大きさに切る。

②フライパンに①と砂糖、油を入れ、芋がやわらかくなるまで、炒る。

西部ブロック 託児サポーター研修&交流会 を開催しました（参加者11人）

5月18日（月）浜田センターにて、託児サポーター研修&交流会をしました。はじめに、浜田消防署の方から応急手当法を学びました。

浜田は救急車が到着するのに平均8分かかり、いかにそのつなぎのための処置として心肺蘇生法が大切であるかがわかりました。参加者の方で、「今まで数回、心肺蘇生法を受講してきましたが、今日のお話がとてもわかりやすかったです」との声があるのもそのはず。救命救急師さんが時にユーモアを交えながら、具体的にそして記憶に残りやすい形でツボを教えて下さったからです。

一番大事なのは心臓マッサージで、そのマッサージを行う時のポイントは、鎖骨とみぞおちのまんなか辺りを両手で圧迫するため「まんなか」と覚えて下さいとのこと。



そして、大切な家族を守るということで、いざそのときは恐れずアタックして下さいというお話をして下さいました。

そのあと、託児サポーターさんと昼食をしながら交流をしました。

総代交流会 を開催しました （参加者15人）

5月28日（木）浜田センターにて、西部地域の総代さん8人と理事長、専務、理事、組合員事務局で総代交流会を開催しました。

第64回総代会議案書の中からポイントを絞って、総代のみなさんに知っていただきたい箇所を読みながら説明しました。

後半はスタッフが作ったサンドウィッチとミネストローネでランチ会を行いました。



産直野菜とGCトマトケチャップを使ったミネストローネは特に好評でした。

交流会の中で、議案書に書かれている内容について質問や意見があり、有意義な会となりました。

益田茶話会 を開催しました（参加者7人）

5月30日（土）“国産紅茶と国産小麦のおやつを食べてみませんか？”のタイトルで、益田駅前ビルEAGA2階で茶話会を行いました。

島根の誇る西製茶所さんの紅茶とグリーンコープのお菓子を囲んで、グリーンコープの美味しい商品について情報交換しました。

試食品

西製茶所

出雲の国の紅茶・しょうが紅茶

3種のアソートケーキ、ニューヨークチーズケーキ抹茶味、ベビードーナツ、おさかなチップス（甘えび・かぼちゃ）元気いっぱいベジタブルスティック、河内晩柑 産直びん牛乳3種、産直人参



みんなで気持ちよく利用するために…♥



びん牛乳は中をさっと水で流して、そのまま（水滴が残ったまま）フタをして返却してください。



ひとりのひと手間でみんなに大きなエコ効果♥

2014年度決算状況報告

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	【285,774,550】	【流動負債】	【145,166,567】
現金	100,645	連合未払金	72,818,128
小口現金	393,109	買掛金	9,611,219
普通預金	117,409,365	未払法人税等	520,500
定期預金	22,119,207	未払消費税等	7,660,900
供給未収金	110,583,204	組合員預り金	1,054,438
割賦未収金	0	未払金	1,616,195
商 品	729,041	未払費用	6,235,948
貯 蔵 品	153,948	預 り 金	9,075,037
立 替 金	13,000	役員預り金	2,383,389
未 収 金	3,392,222	仮 受 金	0
子 会 社 勘 定	3,868,886	前 受 金	34,190,813
仮 払 金	25,347,797		
前 払 費 用	2,322,160		
預 託 金	58,360		
貸 倒 引 当 金	-1,238,531		
繰延税金資産	522,137	負債の部合計	145,166,567
【固定資産】	【106,596,919】	純資産の部	
(有形固定資産)	(12,728,213)		
建 物	5,711,069	【組合員出資金】	【262,819,000】
建物付属設備	2,268,937	【利益剰余金】	【-15,614,098】
構 築 物	1,190,852	法定準備金	963,431
車両運搬具	1,332,719	教育事業繰越金	407,153
工具器具備品	1,866,434	任意積立金	626,620
一括償却資産	358,202	当期末処理損失金	17,611,302
(無形固定資産)	(1,050,240)		
電話加入権	731,240		
借 地 権	319,000		
(その他の固定資産)	(92,818,466)		
関係団体出資金	77,151,000		
子会社等株式	9,990,000		
敷 金	2,255,000		
保 証 金	3,000,000		
長期繰延税金	422,466	純資産の部合計	247,204,902
資産の部合計	392,371,469	負債及び純資産の部合計	392,371,469

損益計算書

自2014年3月21日至2015年3月20日

(経常損益の部)		
(事業損益の)		
【純供給高】		1,123,831,605
【供給原価】		
期首棚卸高	997,536	
仕入高	822,671,520	
合計	823,669,056	
期末棚卸高	729,041	822,940,015
供給剰余金		300,891,590
【事業経費】		
人件費	140,315,828	
物件費	163,219,302	303,535,130
事業剰余金		-2,643,540
(事業外損益の)		
【事業外収益】		
受取利息	14,497	
雑収入	7,917,538	7,932,035
【事業外費用】		
雑損失	47,1884	47,188
経常剰余金		7,884,847
(特別損益の部)		
【特別利益】		
貸倒引当戻戻	1,158,469	1,158,469
【特別損失】		
固定資産除却	73,203	73,203
税引前当期剰余金		6,326,573
法人税等	520,500	
法人税等調整額	1,713,248	2,233,748
当期剰余金		4,092,825
前期繰越剰余金		-21,704,127
当期末処理剰余金		-17,611,302

欠損金処理案

2014年度 欠損金を次のとおり処理します。

1.(税引前)当期剰余金	6,326,573 円
2.法人・住民・事業税	520,500 円
3.法人税等調整額	1,713,248 円
I.(税引後)当期剰余金	4,092,825 円

2014年度 欠損金処理案

金額前期繰越欠損金に充当します。

I.(税引後)当期剰余金	4,092,825 円
II.欠損金処理額	
1.任意積立金取崩額	0 円
2.法定準備金取崩額	0 円
III.前期繰越欠損金	24,704,127 円
IV.次期繰越欠損金	17,611,302 円

上記の通り、ご報告申し上げます。

2015年 6月13日

理事長 定本 さゆり